

商品名 マキサカルシトール静注透析用2.5 μ g「ニプロ」 医薬品基本情報

薬効	3112 合成ビタミンD製剤	一般名	マキサカルシトール注射液
英名	Maxacalcitol	剤型	注射液
薬価	213.00	規格	2.5 μ g 1mL 1管
メーカー	シオノギファーマ	毒劇区分	(劇)

マキサカルシトール静注透析用2.5 μ g「ニプロ」の効能・効果

維持透析下の二次性副甲状腺機能亢進症

マキサカルシトール静注透析用2.5 μ g「ニプロ」の使用制限等

1. 高カルシウム血症

記載場所	使用上の注意
注意レベル	注意

マキサカルシトール静注透析用2.5 μ g「ニプロ」の副作用等

1. 高カルシウム血症、そう痒感、いらいら感
2. 皮膚そう痒症、発疹、いらいら感、不眠症、頭痛、AST上昇、代謝異常、CK上昇、血中リン増加、血中ミオグロビン上昇、LDH上昇、Al-P上昇、高血圧、白血球分画異常、リンパ球異常、好酸球異常、四肢不快感、倦怠感
3. 脱毛症、不穏、興奮、焦躁感、胃部不快感、腹部不快感、食欲不振、ALT上昇、総蛋白減少、血中尿酸増加、血中アルミニウム上昇、胸部X線異常、白血球減少
4. 高度高リン血症
5. 血清カルシウム値が 11.5mg/dL ＜ 5.75mEq/L ＞を超えた、血清カルシウム値上昇、出生仔体重増加抑制、心電図異常、左室肥大、1度AV Block、T波異常、心室性期外収縮、心房細動、良性褐色細胞腫

記載場所	重大な副作用
記載場所	その他の副作用
頻度	5%未満
記載場所	その他の副作用
頻度	0.1%未満
記載場所	使用上の注意
頻度	頻度不明
記載場所	使用上の注意
頻度	頻度不明

マキシカルシトール静注透析用2.5μg「ニプロ」の相互作用

1. 薬剤名等：アルファカルシドール

発現事象 高カルシウム血症

投与条件 -

理由・原因 両剤ともに血清カルシウム値を上昇

指示 注意

2. 薬剤名等：カルシトリオール

発現事象 高カルシウム血症

投与条件 -

理由・原因 両剤ともに血清カルシウム値を上昇

指示 注意

3. 薬剤名等：PTH製剤

発現事象 高カルシウム血症

投与条件 -

理由・原因 相加作用

指示 注意

4. 薬剤名等：ジギタリス製剤

発現事象 不整脈

投与条件 -

理由・原因 本剤により高カルシウム血症が発症した場合、ジギタリス製剤の作用が増強

指示 注意

マキシカルシトール静注透析用2.5μg「ニプロ」の配合変化

1. 薬剤名等：他剤

発現事象 -

投与条件 -

理由・原因 -

指示 禁止



薬学をはじめとする専門知識と情報処理技術が実現する高い信頼性と豊富な情報量

医薬品データベースの決定版 『 DIR 』